

第46回 全国養護教諭サークル協議会研究集会



私たちは、子どもたちのすこやかな成長・発達を願い、子どもの実態に基づいた取り組みをしています。全養サで日々の実践を振り返り、ともに学び合い、つながりあいながら、子どもたちが笑顔になる「いきいき実践」を創造していきましょう。全国からのたくさんの方の参加をお待ちしています！！

【テーマ】 地域に根ざした健康教育の創造をめざして

【期 日】 2016年8月6日（土）・7日（日）

【会 場】 日本体育大学 世田谷キャンパス
〒158-8508 東京都世田谷区深沢7-1-1

【主 催】 全国養護教諭サークル協議会

【後 援】 東京都私立幼稚園連合会 東京私立初等学校協会

<日程> 8月5日（金）13:00~18:00 全国サークル代表者会議（2206教室）

8月6日（土）

11:00	11:30	12:30	12:40	13:30	15:15	15:25	17:25	17:40	18:40
受付	アトラクション 受付	休 憩	開会 集会	記念 講演	移 動	講座	移 動	分科会打ち合わせ 交流の場	

8月7日（日）

8:30	9:00	12:00	13:00	16:00	16:15	17:00
受付	分科会	昼 食	分科会	移 動	閉会 集会	

<アトラクション>

<開会集会> 基調提案

<記念講演> テーマ いまどきの子どもと親のころ

～精神科医の視点から～

講 師 香山 リカ 氏



立教大学 現代心理学部映像身体学科 教授

豊富な臨床経験を生かして、現代人の心の問題を中心にさまざまなメディアで発言を続けている。専門は精神病理学。NHK ラジオ「香山リカのココロの美容液」でパーソナリティをつとめる。

生きづらいこの時代に生きる子どもたちの見えにくくなっている実態を、どうとらえ SOS を受け止めていくのか、そしてそんな子どもたちの親の状況はどうなっているのか…。

「いまの時代を生きる子どもと養護教諭」というテーマで「保健室」に連載中の精神科医香山リカさんに養護教諭へのエールも込めて語っていただきます。

<講座> 8月6日(土) 15:25~17:25

講座名	申込み番号	
養護教諭の仕事 埼玉 青い麦サークル 金子 由美子 氏	1	中学校の養護教諭として39年、思春期の子どもたちを支援し、「からだ・心・性」に関する教育相談、健康教育、性教育、男女共生教育の実践を積み重ねています。思春期理解を広めていくために書籍執筆や雑誌の編集などにも取り組んでいます。養護教諭という仕事の可能性をみなさんとともに語り合しましょう。
子どもの権利を守る憲法について 日本体育大学教授 清水 雅彦 氏	2	大人(保護者や教師など)による暴力や、格差社会、貧困の連鎖などにより、子どもたちの生活環境はますます厳しくなっています。このような中、大人が、社会が、国が子どもを守るということはどういうことなのか、憲法学の観点から一緒にまなびましょう。
千尋が「ハ」から学んだ三つのこと ～『千と千尋の神隠し』を読み解く～ ちば心理教育研究所 光元 和憲 氏	3	子どもから思春期、青年期へと成長する中で、上手く自立ができずに、引きこもりやニートになる若者が増えています。以前『保健室』に掲載されていた光元先生と一緒に、『千と千尋の神隠し』にひそむ、「もうひとつの物語」を読み解いてみませんか。映画に込められたメッセージを見つけましょう。
足もとからみえる健康 『足育(あしいく)』 日本教育シューズ協議会 竹原 充宜 氏	4	足のバランスが崩れると、からだや心に不調をきたしてきます。土ふまずができていない、浮き指足、外反母趾など子どもたちの足元の現状を知り、何が問題なのか、学校でどんなことができるのかを考えます。また、当日は足の測定体験もおこないます。足元から子どもたちの健康を考えていきましょう。

<分科会> 8月7日(日) 9:00~16:00

分科会名	申込み番号	
第一分科会 養護教諭がとらえる からだの実態	1	子どもの中から生活の実態は、深刻さを増すばかりです。子どもの姿や健康診断の結果から、実態を深く確かにとらえることが実践の出発点です。養護教諭の視点にこだわって実態を出し合い、課題を語り合い、実践にどう活かせるか討論しましょう。
第二分科会 健康認識 を育てる ために	子ども期 (保・幼・小) 2-① 思春期 (中・高) 2-② 性教育 2-③	発達段階に即し、からだ・こころの基礎がつけられる「子ども期」、急激にからだ・こころが成長・変化する「思春期」、からだ・いのちを教える「性教育」の三分科会にわかれています。「からだ・いのち・性」のすばらしさに気づき、みずからの健康や生活を見つめ、つくりあげていく力をもった子どもに育ててほしい。そんな願いのもと、健康認識を育てる取り組みについて、レポートを中心に学び合い、討論を深めましょう。
第三分科会 保健室を中心とした子 どもとのかかわり	3	保健室には、さまざまな課題を抱えた子どもたちが押し寄せるようになってきます。子どもの実態をていねいにとらえ、教育の課題にするために、保健室の役割を明らかにしながら、実践から学び合しましょう。
第四分科会 子どもの自治活動 すずめるために	4	子どもたちは、保健委員会という自治活動を通して、「仲間」と成長し合う喜びを感じ取っていきます。子どもたちの思いや願いを引き出し、主体的に学び合う活動をどうつくり出していけばいいのか、実践から深め合しましょう。
第五分科会 みんなですずめる 学校保健	5	子どもの発達を保障し、目の前の子どもを守るために、学校・家庭・地域社会とどうやってつながればいいのでしょうか。忙しい毎日、困難な状況のなかでも、子どもへの願いを大切に、できるところから一歩ずつすすめている実践に学び、討論の輪を広げましょう。

《全国養護教諭サークル協議会事務局長》

池田 真理子 (京都市立栗陵中学校)

《第46回研究集会実行委員長》

渋井 久恵 (日本体育大学柏高等学校)

《問い合わせ先》

国際ツーリストビューロー(安野) (TEL078-351-2110)